

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67%	33%	0%	・活動内容に応じて、配置を変えたリスパースの空間分けを行う等の工夫をしています。 ・現在療育スペースの環境の改善に取り組んでおり、学習や個別活動スペース・遊びスペースを設置する予定です。
	② 職員の配置数は適切であるか	67%	33%	0%	・配置基準以上の職員を配置しています。 ・利用人数や療育活動内容に応じて人数を増やす等対応しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	88%	13%	0%	・事業所内全て段差のない構造で、トイレには手すりを設置しています。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	67%	33%	0%	・毎月の全体会議で話し合いを行い、職員全員で取り組んでいます。 ・目標設定をし目標達成に向けてどのような取り組みをしたか、今後どのように取り組んでいけばいいか等職員全体で行っています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	67%	33%	0%	・年に一度アンケートを実施し、いただいた内容を検討し業務改善に努めています。 ・保護者様からの意見を取り入れ、職員全体で周知及び検討を行い業務改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	56%	33%	11%	・ホームページにて公開しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33%	44%	22%	・外部評価を行っていない為、今後検討していきます。
適切な 支援の 提供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・会社全体、エリア、事業所ごと等手厚く研修が行われています。 ・全体研修を行い、より良い支援ができるよう全体で取り組んでいます。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	56%	44%	0%	・アセスメントシートを活用しながら利用者様と保護者様のニーズをしっかりと受け止め、計画作成に繋がっています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	56%	44%	0%	・医療機関や発達センターで行った検査結果を提出いただき、標準化された発達状況を把握しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	78%	22%	0%	・個々の発達段階に応じたプログラム作成をしています。 ・職員間で協議して実践し、試行錯誤を繰り返して利用者様に合わせて個別活動や集団活動のカリキュラムを作成しています。 ・利用者様の状態を把握して意見を出し合って内容を検討し、チームでの立案を行っています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・新しい活動プログラムを取り入れるだけでなく、繰り返し行っているプログラムについては利用者様の状態や個々の特性に応じて段階毎にステップアップしたり、内容を変化させる等固定化しないよう工夫しています。 ・週ごとの当番制にして活動の提案から実践までを担当して行い、プログラムが固定化されないように努めています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	88%	13%	0%	・利用時間の長さによる違いや、放課後と休日の疲労度の違い等を考慮し、細部に気を配り設定しています。 ・土曜日や長期休暇の利用時間が長い日は外出や特別なプログラムを行っています。活動内容については午前と午後違うカリキュラムを行う等、長時間でも楽しめるカリキュラムを作成しています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで放課後等デイサービス計画を作成しているか	89%	11%	0%	・個別活動と集団活動をバランス良く設定し、幅広い支援を目指し計画を作成しています。また、「静」と「動」の組み合わせで様々な体験ができるよう工夫しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	・毎日支援開始前にミーティングを行い、連絡事項や前日の伝達事項を共有しています。また、その日実施予定のカリキュラム内容やそれぞれの役割を確認しています。
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	・毎日支援終了後にミーティングを行い、その日の支援の振り返りやカリキュラムの考察、特記事項を確認する等全員で情報を共有しています。	
関係機 関や保 護者 との 連携	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・ミーティングで話し合った内容を日誌に記録し、その日いない職員にも共有できるようにしています。 ・活動の考察、特記事項や引き継ぎ事項を必ず記録し全職員で共有しています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	67%	33%	0%	・半年に一回保護者様との面談を行い、それに応じて職員全体でモニタリング会議を行い、評価及び新たな目標を設定しています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	56%	44%	0%	・目的に応じてその都度見直し、いろいろな面から支援が出来るよう工夫して組み合わせています。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	78%	22%	0%	・児発管及び該当利用者様の状況により担当職員が参画しています。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	・常に学校や保護者様と連絡を取り合い、伝達事項や送迎時間等の情報共有を行っています。また、学校お迎え時に担任の先生方と利用者様の様子や特記事項を確認し、連携をしっかりと行っています。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	56%	33%	11%	・現在医療的ケアが必要な利用者様の利用がありません。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	63%	38%	0%	・修学前の個別の資料を確認し、必要に応じて連絡を取り合い情報共有を行っています。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	56%	44%	0%	・必要に応じて情報提供を行っています。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	38%	50%	13%	・専門機関との連携を図っています。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13%	38%	50%	・ここ数年コロナ禍で感染症対策により自粛していましたが、これからは積極的に機会を設けていきたいです。
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	33%	56%	11%	・児発管が参加しています。
㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・その日の様子や特記事項を連絡帳に記載する他、送迎時には必ずその日の様子をお伝えしています。また、ご家庭での様子も伺い状況や課題についても話す機会をつくり共通理解に努めています。	
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	13%	50%	38%	・ペアレントとレーニンは未実施の為、取り組みについては今後検討していきます。	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③0 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	67%	33%	0%	・ご利用契約時に丁寧に説明を行っています。
	③1 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・相談を受けた際は、職員全体で共有し、検討、助言等の援助を行っています。
	③2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	89%	11%	0%	・年に2回保護者会を開催し、保護者様同士で話し合える時間をつくり意見交換の場を設けています。
	③3 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・管理者と協議し速やかに対応しています。会社への報告及び相談、職員全体で共有することを徹底し再発防止に努めています。 ・会社全体で報道相が徹底されており、適切に対応できる体制が取れています。
	③4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	89%	11%	0%	・毎月連絡事項やお知らせを記載した会報と活動予定表を発行してお伝えしています。
	③5 個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	・個人情報等を保管する棚の施錠を徹底しています。 ・特定の個人を識別できないように配慮しています。
	③6 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	・個々に応じて伝達方法を工夫しています。 ・障害特性に応じたコミュニケーション方法を取り入れています。
	③7 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	38%	63%	・ここ数年感染症対策で自粛していましたが、開かれた施設運営を目指し今後は積極的に機会を設けていきたいです。
非常時等の対応	③8 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	・各マニュアルを作成し、職員間及び保護者様に周知しています。
	③9 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・毎月防災訓練(地震・火災)、他職員で通報訓練や消火訓練を行っています。訓練実施後は振り返りを行い問題点があれば改善策を考え、次の訓練に生かすようにしています。
	④0 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	78%	22%	0%	・定期的に研修を行っています。また、埼玉県主催の研修にも参加しています。
	④1 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	56%	44%	0%	・組織的に決定し保護者様と話し合い確認を行っています。また、支援方法については日頃から保護者様とコミュニケーションを密に取っています。
	④2 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	56%	44%	0%	・現在特に気をつけなければならない利用者様がいません。
	④3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	67%	22%	11%	・ヒヤリハットがあった場合の記録を徹底しています。インシデントや事故に繋がらないよう共有しています。